



誇り
ある

金山校だより
青春

〒999-5402

山形県立新庄神室産業高等学校金山校

TEL:0233-52-2887

FAX:0233-52-3575

E-mail: ykaneyama@pref.yamagata.jp

校長あいさつ

このたび、4月1日付をもちまして新庄神室産業高等学校金山校の校長を拝命しました野崎修と申します。前任校長の想いも引き継ぎながら、より良い学校づくりに邁進する覚悟と決意であります。どうぞよろしくお願いいたします。

金山校は、昭和23年に設置されて以来、金山町唯一の県立高校として長い歴史と伝統を築き、地域の皆様とともに歩んでまいりました。金山中学校との連携型中高一貫教育のもと、地域に根ざした教育活動を展開し、多くの優秀な人材を送り出してきたことは、本校の大きな財産であります。今後も、これまで培ってきた特色や強みを活かしながら、失敗を恐れず挑戦し、自分の「好き」や「得意」を伸ばしていける学校づくりを進めてまいります。

今年度は12名の新入生を迎え、全校生37名で新たなスタートを切りました。生徒たちは日々元気に学校生活を送り、それぞれの目標に向かって学習や部活動、学校行事等に意欲的に取り組んでいます。小さな学校だからこそできるきめ細かな支援を大切にしながら、生徒一人ひとりが充実した高校生活を送り、希望する進路の実現に向かって成長できるよう、教職員一丸となって励んでまいりますので、引き続き皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



1年次



2年次



3年次

【1年次生の声】 入学して3カ月が経ちました。

私が金山校に入学してから、意識的に頑張っていることは、主に3つあります。

1つ目は、学習面です。私は、中学の頃は別室登校が多く毎日自習のような形で、2,3年の勉強はほとんど分かりません。なので、高校の課題もしつつ中学のワークなどで復習したりして勉強のへ理解を深めています。

2つ目は、運動面です。体を動かすことは好きですが、体力不足なので最近は週4のペースで4kmほどランニングをして少しずつ体力をつけています。

3つ目は、生活面です。生活の中では必ずコミュニケーションが必要になってきます。私は話すのが好きで色々な人と友好的な関係を築きたいと思っています。ですがコミュニケーションをとるのは苦手です。社会に出ればもっと多く話すかもしれない、そのためにこの高校生活でコミュニケーション能力を育てていきます。

私は、高校生活を過ごし高校3年生には、クラスメイト全員笑顔で卒業できるように頑張っていきます。
(Aさん)

私は金山校に入学してから3つ目標を決め、それらに向かい一日一日を無駄にしないよう頑張っています。

1つ目の目標は「基本的な生活習慣の向上」です。私は現在、金山町みらい留学生として寮で生活させていただいています。寮では起床時間、消灯時間が決まっています。さらに、平日朝昼晩、休日は朝晩と舎監さんに毎日ご飯を作っていただいています。したがって、早く起き、ご飯をしっかり食べ、夜は早く寝る。という、とても健康的な生活を送ることができています。今の良いサイクルを崩すことなく、自分の体調をしっかりコントロールできるよう生活していきたいです。

2つ目は「良い人間関係を築くこと」です。学校生活では同級生、先輩方、先生方とたくさんの人と関係を築かなければなりません。学校はたくさんの人が集まる場所ですから、当然考え方の違いや、常識の壁にぶつかることもあります。それに向き合い、自分の中に落とし込めるようになると、より良い関係が築けるのではないかと考えています。少しずつ前に進んでいけるよう、まずは同級生や寮生と心の距離を縮められるよう頑張っています。

3つ目は「金山町について学び、役に立つこと」です。私は、みらい留学生として金山町に受け入れていただきました。たくさんの方に時間、お金、労力をかけていただき、生活しているということを感じています。そして、私は金山町に来てもらってよかったと思ってもらえるような高校生になりたいです。そのために、最近では学校のサークルに入り、町のイベントに出店するポスターを制作したり、町のボランティアサークルに見学に行き、参加したいと考えたり、町に貢献できないかと行動しています。

金山校に入ってから、金山町に来てから、自分がいかに未熟で守られ支えられている存在かを実感し、もっと成長しなくてはいけないと考えるようになりました。自分の体調は自分で管理し、積極的に人と関わり、金山町に貢献できる人間になれるよう日々頑張っています。
(Bさん)

